



## 新館長就任挨拶

小杉 啓一



4 月に新館長に就任して 3 カ月が経過しました。これまでは森林や林業分野を中心に携わってきたので、初めてのことが多く戸惑うことも多いのが実情です。

自然博物館へは 40 年ほど前に一度訪れたことがあるだけで、異動が決まった 3 月末の休日に事前視察をしました。いこいの村までは難なく来れましたが、そこから自然博物館までどのように行ったか記憶になく、水辺の生態園を経由する遠回りの道をてくてく歩いていくことになりました。

自然博物館は、初めて訪れる人には分かりにくい場所にあることから、新館長の初めての仕事はいこいの村の芝生広場からの入り口にある、名前が消えかかった案内板を見え易くすることでした。白ペンキの缶をぶら下げ、彫り込んだ字の上にペンキを載せていく根気のいる作業でした。

2 時間余りの仕事で、なかなかの出来栄えと自画自賛しておりましたが、気づく職員も少なく、気づいた職員も「字の縁がギザギザで今一ですね」との正当な評価をいただくことになりました。

自然博物館は、子供さんたちが楽しく学べる場として利用していただくことを主な目的としておりますが、大人の方々のリカレント（再学習）の場として利用していただくことも大切と考えております。事実、来館された子供さんの父母の方々の中には、小さいころよく庭で見かけた虫の名前を初めて知ったとか、サルやクマなどはく製に手を触れて、毛並みの違いに驚いたりしていらっしやいます。

大人の方々が自然に関する知識を豊かにしていただければ、普段の家庭生活の場でも子供さんたちに自ら教える機会も増えてくるのではと思います。

子供さんと大人の方々が、訪れるたびに新たな発見や知識の再確認ができるよう、自然博物館が少しでも手助けしていくことを今後とも心がけていきたいと考えております。

## 新メンバーの挨拶

もとき 元 起 修 ・ みうら 三 浦 惇 矢

新館長の他、ねいの里に新メンバー 2 人が加入しました。よろしくお願ひいたします。



4/1 からねいの里に勤務しています**元起修**といいます。自然に囲まれたねいの里での勤務は、今までに何とも思わなかった鳥の声や草木花に自然と目が行くようになり、季節を肌で感じています。

今後は自らも自然体となって、少しでも役に立てるよう貢献したいと思っておりますのでよろしくお願ひいたします。



3/1 からねいの里に勤務しております、**三浦惇矢**です。

小さな頃から昆虫等の生き物が好きで 24 歳となった現在

も虫採りや写真撮影を楽しんでおります。

写真は、ハエトリグモ科の「ネコハエトリ」というクモです。この仲間はクモの中でも視力が発達しており、2つの大きな目を持っています。とても愛嬌のある顔つきなのでよく撮影しています。



## 「 2020年(第19回)アサギマダラのマーキング調査結果 」

〈富山アサギマダラ調査グループ〉

朝日町笹川三峰グリーンランドのフジバカマ畑は、開花直前に毛虫が大量発生してフジバカマは全滅してしまいました。この毛虫はマエジロホソマダラメイガとのことでした。ねいの里に移植したフジバカマは増えてきたので、今年はたくさんアサギマダラが飛来することを期待しています。

右の写真は昨年ねいの里のフジバカマに飛来したアサギマダラです。



### 〈マーキング実績と県外で再捕獲されたもの〉

マーキング実績		再捕獲されたもの	
場 所	頭数	頭数	再捕獲場所
朝日町 (笹川, 大平, 他)	245	2	鹿児島県 (奄美市: 1)、徳島県 (牟岐町: 1)
有峰 (東谷, 祐延峠, 他)	100	3	鹿児島県 (屋久島: 1)、石川県 (白山市: 2)
宇奈月 (僧ヶ岳)	85	1	和歌山県 (美浜町: 1)
その他 (山田, 弥陀ヶ原, 他)	63	2	高知県 (土佐清水市: 1)、岡山県 (真庭市: 1)
<b>合 計</b>	<b>493</b>	<b>8</b>	

### 〈県内で再捕獲したもの〉

再捕獲場所	頭数	マーキング場所
朝日町 (笹川: 2, 大平: 1)	3	長野県 (白馬村, 小谷村)、福島県 (北塩原村)
有峰 (冷夕谷: 1)	1	石川県 (白山市)
<b>合 計</b>	<b>4</b>	

## ホクリクサンショウウオ卵嚢調査

池松 光春



4/1 今年もホクリクサンショウウオの卵嚢調査を行いました。職員ほぼ総出で、サンショウウオの託児所(第1, 2)及びハッチョウトンボの遊園地を徹底調査した所、約 80 対の卵嚢を確認できました。ほぼ例年通りで、ホクリクサンショウウオが安定して生育していることが分かりました。

これからも大切に保護したいものです。

## ねいの里 40年の歩み展



昭和 56 年の開園以来、40 年が過ぎました。木々が成長して周辺の景色は大きく変わり、展示館の建物だけが当時を偲ばせてくれます。

これまでの写真や行事記録など、懐かしいものが展示されています。少し、足を運んでみるのも面白いかもしれませんよ。



写真パネルの展示



DVD 放映中

## ねいの里 行事報告

### ● (4月18日) 「ネイチャービンゴで里山散歩」(共催:自然塾の会)



雨天予報のため半分の16人の参加でしたが、幸い行事中にほとんど雨は降りませんでした。2つのグループに分けて森の中や水生庭園を廻り、ハートのもの、チクチクするもの、良い香り、鳥の声などを五感を使ってネイチャービンゴを楽しみました。ビンゴの真ん中は「山菜を取ってくる」ですので、最後はその山菜を天ぷらにしてもらっていただきます。ヨモギ、カキドオシ、スミレ、ハコベ、ニワトコ、セリ、ミツバなどに加えてコシアブラも試食し、クロモジ茶でのどを潤した楽しいひとときでした。

### ● (4月29日) 「春の大遠足」(自然塾の会) 雨天中止

### ● (5月5日) 「ちびっ子自然探検」

新規行事の初回でしたが、天候不良のため参加は1家族だけでした。参加家族は、水生園付近で職員とマンツーマンでいろいろな生き物に触れることができ喜んでおられました。

今年は、あと2回あるので晴れることを祈ります。



### ● (5月16日) 「愛鳥週間・探鳥の日 バードウォッチング」(共催:富山県、鳥類保護連盟)



鳥だ! 飛行機だ!! ○○だ!!!  
でも、やっぱり鳥だったナ~

生憎の雨で中止も考えましたが、晴れ間にショートコースを皆で歩きました。

降雨の恐れがある中、22名もの参加者がありました。

キビタキ、コゲラ、ミサゴなど計33種の野鳥を確認したほか、トンボ、チョウ、甲虫類も30種確認できました。

最後まで雨に降られることなく実施できたのは、主催者の日頃の行いがいいから(???)でしょう。

### ● (6月6日) 「材木坂・美女平の散策」(自然塾の会)

さわやかな日曜日、自然塾の会では数年ぶり2度目の材木坂・美女平。前回は秋でしたが今回は初夏?の実施で、14人の参加がありました。

材木坂は立山駅裏から美女平に至る登山道で標高差約500m。途中で火山のなごりの柱状節理の岩(材木石)も見られる楽しいけれど、はしごなどもある険しい登山道です。これをほぼ3時間もかけて行く「ゆったり」と言うより「贅沢な」散策登山でした。

途中では、ミヤマタムラソウ、フタリシズカ、チゴユリ、ラン科の珍しい花などの観賞や、葉っぱだけのイワウチワ(トクワカソウ)とイワカガミの違いなどの勉強の他、クロジやツツドリの鳴き声を聴きました。

若い会員によればヤブサメも鳴いていたそうですが(なぜか私には聞こえなかった(-\_-;)…)

昼食後は美女平を散策。1時間半ほどかけて、ユキザサ、ヤマトユキザサ、トチノキの花を見て、樹木の葉っぱのつき方などの他、ヒガラやサンコウチョウの鳴き声を勉強しました。

帰りはケーブルカーで一気に立山駅へ。

皆さん元気に(一部は疲れて)家路につきましたとさ・・・



おんば杉が宿しているこの木が何かで盛り上がりました。候補として、ムラサキヤシオ、リュウブなどが上がっています。分かった方がおられたら、教えてください。

### ● (6月19日) 「ヘイケボタル鑑賞会」 新型コロナウイルス感染対応のため中止

## ねいの里 これからの行事案内

- 7月4日(日) **ちびっ子自然体験**  
時間：10:00～12:00、13:00～15:00 場所：ねいの里  
対象者：幼児、小学校低学年及びその保護者 定員：各30名 参加費：無料  
クワガタムシやトンボなど、夏にみられる生き物を探して観察したり触れ合ったりします。
- 7月25日(日) **水辺の生き物観察**  
時間：9:30～12:00 場所：ねいの里  
対象者：小中学生 定員：30名 参加費：無料  
水辺の水生園で、魚や水生昆虫を観察します。
- 8月9日(月、振) **トンボ調査と標本作り**  
時間：9:30～12:00 場所：ねいの里  
対象者：小中学生 定員：30名 参加費：無料  
園内でトンボを採集し、標本を作ります。
- 9月5日(日) **ちびっ子自然体験**  
時間：10:00～12:00、13:00～15:00 場所：ねいの里  
対象者：幼児、小学校低学年及びその保護者 定員：各30名 参加費：無料  
トノサマバッタやコオロギなど、秋にみられる生き物を探して観察したり触れ合ったりします。
- 9月18日(土) **チョウの鱗粉転写と秋の鳴く虫観察**  
時間：16:00～19:30 場所：ねいの里  
対象者：小中学生親子 定員：10組(30名) 参加費：無料  
蝶の羽の鱗粉転写標本を作ります。また、虫の声を聴きながら夜の森を散策します。
- 10月3日(日) **キノコ狩りとキノコ鍋を楽しむ(共催；自然塾の会)**  
時間：9:30～12:00 集合場所：ねいの里  
対象者：一般 定員：200食 キノコ鍋試食：200円  
園内でキノコ採取し、専門家による鑑定を実施します。また、キノコ鍋の試食も行います。



## 写真募集中 (ねいの里の動物たち)

ねいの里では、ねいの里自然塾の会と協力してホームページの「動物の森」サイトを開設します。これに伴い、様々な動物の写真を募集しています。撮影日と氏名（ニックネームも可）をつけて、メールなどでねいの里にご送付ください。  
詳細については、ねいの里までお問い合わせください。

\*\*\*\*\* <行事への参加希望の方は、ねいの里までお申し込み下さい。> \*\*\*\*\*  
受付開始は、行事実施の1カ月前からになります。

### ■ 企画展

- ・ 7/3～8/1 富山県自然保護協会環境写真展
  - ・ 7/17～8/22 県内のカブト・クワガタ展
  - ・ 8/4～9/12 キッズにこにこ写真展
  - ・ 8/25～9/26 秋の虫展
  - ・ 9/15～11/28 ねいの里キノコ写真展
- ・ 通年 ねいの里 40年の歩み展

熱中症に注意  
しましょう



### ○ 「ねいの里自然塾の会」会員の駐車場利用について

会員の方は、「ねいの里」行事への参加や施設の利用を前提に、ナチュラルリスト駐車場を利用出来ます。



発行 富山県自然博物館ねいの里 館長 小杉 啓一  
〒939-2632 富山県富山市婦中町吉住1-1  
Tel 076-469-5252 / メールアドレス shizen@toyamap.or.jp  
ホームページ <http://www.toyamap.or.jp/shizen/>